

聖愛

九月号

原町聖愛保育園

二〇一〇年九月一日発行

暦の上では立秋を迎えましたが、毎日厳しい残暑が続いています。子どもたちは運動会を楽しみにしていますが、特につき組さんは、年下児の声を援を受けて、鼓笛隊の練習にも熱がはいるようです。演奏を披露する方も、見る方も運動会当日に期待を膨らませているように感じます。



保育雑和(180)
～子育てを聖書に聞く～

ほうとう

「放蕩息子」の兄のお話 (ルカ十五：二十五～三十二)

前回書きました放蕩息子の話は有名ですが、そのあとに兄の話が書いてあります。兄の話は知らない人が多いのですが、大事なことを教えています。

弟が帰ってきたとき、兄は畑にいました。仕事が終わって家の近くまで来ると、宴会のざわめきが聞こえます。使用人を呼んで何事かと聞くと、「弟さんが無事に帰ってこられたのでお父上が喜ばれて、馳走をつくりお祝いをしているのです。」

兄は怒って家に入ろうとしません。父が出てきてなだめますが、文句を言います。「わたしは何年もあなたに任せ、言いつけに背いたことありません。それなのに、友達と宴会をしようとしても許してくれませんでした。ところが、あなたのどら息子があなたの財産を食いつぶして帰ってくる。宴会を開いてやっている。これはいいことですか。」

「息子よ。お前はいつもわたしと一緒にいるではないか。それに、わたしの財産は全部お前のものだ。ところが、弟は死んだと思っていたのに、生きて帰ってきたのだから、宴会を開いて喜ぶのは当たり前ではないか。」

聖書には書いてありませんが、当時の兄(長男)の財産相続権は弟の二倍と決まっています。ですから、これは長男であると言っただけで有利なのです。わたしたちは、いつも恵みの中にいるとその有難さを忘れがちです。兄はそれを忘れて、「あなたの息子」というような言い方をして父を非難しています。小さいうちからよく話して、思慮のある子育てをしたいものですね。

(社会福祉法人ちろほ会 理事長・牧師 佐藤 健)

9月の保育目標

主題 0、1、2歳児「ためす」 3、4、5歳児「おもしろい」

暗唱聖句「沖に漕ぎ出して網を降ろし、漁をしなさい。」 ルカによる福音書5章4節

	保育目標	活動	保育者の配慮
0歳児 てんし	・保育者のやっていることを真似てみる。	・固定遊具 ・引っ張る、入れる、登る、くぐる ・まてまて遊び ・なぐり描き	・歩いたり、ハイハイしたり、自由に移動できるようになり、行動範囲がより広がってきているので、安全面に十分に気をつけ、探索が楽しめるようにする。 ・興味や関心を持ったことを、「見たり」「触れたり」保育者に見守られる中でできるよう、環境を整える。
1歳児 つぼみ	・保育者や友達と一緒に体を動かして、いろいろな運動遊びを楽しむ。	・平均台渡り ・マット登り ・曲に合わせてのリズム遊び ・フィンガーペインティング ・かけっこ	・平均台やマットなどを組み合わせ、体全体を使って遊べるようにする。また友達と一緒に遊べる空間も作る。 ・保育者の動きを真似したり、一緒に踊ったりする楽しさが味わえるようにする。
2歳児 はな	・周りのことに関心を持ち、真似たり、実際にやってみる。	・リレー ・かけっこ ・小人作り(クレパス画)	・子どものやりたいという思いを引き出せるような活動の展開を心がける。また、やりたいと思ったときに経験できるよう、個々の様子をよく観察する。 ・周りのことに関心を持ち、子ども自ら試したり、実際にやってみるという体験を大切に、場面を多く作る。
ファミリークラス	3歳児	《室内》 ・ひっかき絵(ほし・つき) ※2 ・運動会小物作り ※2 ・敬老の日カード ・水彩画(つき) ※4	・友だちを意識して行動したり、合図に合わせて一緒に動いたりして、周囲を見て動くことを知らせ、楽しい雰囲気の中、行なえるようにする。 ※1 ・年上児にやりかたを教えてもらったり、何度か繰り返しやったりすることで手順が分かり、その面白さを感じながら、最後までじっくり取り組めるよう丁寧にこなす。 ※2
	4歳児	・友だちと一緒に遊び、力を合わせることで面白さを発見し、楽しむ。	・異年齢の友だちと遊ぶ中でルールを覚え、時には遊び方を教えてもらい、一つの目的に向かって遊ぶ面白さを感じられるよう、環境を整える。 ※3 ・運動会を期待し、森のイメージを膨らませる、丁寧に仕上げられるよう方法を伝え、さらに思いを広げて表現する喜びをこたえていく。 ※2
	5歳児	・一つ一つのことをあきらめずやり遂げ、満足感を感じる。	・友だちと息を合わせて行動する難しさ、楽器を演奏する楽しさなど、様々な思いを感じながら、あきらめずに取り組めるよう、励ましながら指導を進める。 ※4 ・体験したことを、表現する面白さを感じられるよう、タイミングを逃さずに提供し、色合いなども考えながら行なえるよう働きかける。 ※5

＜9月の予定＞

日	園の予定	職員の予定
1(水)	職場体験学習(石神中)～2日	職員会議
3(金)	合同礼拝	保育所指導管理者研修
4(土)	保護者会レクリエーション 木工教室	
6(月)	避難訓練	ストレスマネジメント研修 構造化会議
7(火)	久米本先生来園	ほれん役員会
8(水)	しゃりん梅訪問 相農飯館校生体験学習(～9日)	ケース会議
9(木)	ポップコーン	接遇研修
10(金)	運動会総合練習① 蛭虫卵検査	聖書研究 めぐみの会 ちいろば会理事会
11(土)		相双支部保育士部会学習会 キリスト教保育連盟新任研修
13(月)	職場体験学習(原二中)～14日	
14(火)	世代間交流 敬老カード届け(つき)	
15(水)	職場体験学習(原一中)～17日 子育てサークル	マネージャー会議
16(木)	小人さんの音楽会	聖書研究 タラントの会
17(金)	運動会総合練習②	
20(月)	敬老の日 休園	
21(火)	運動会総合練習③	
22(水)	お月見お楽しみ会 久米本先生来園	給食会議
23(木)	秋分の日 休園	
25(土)	運動会(原二小体育館) お弁当の日	
27(月)	お母さん勉強会	
28(火)	しゃりん梅訪問(つき)	
29(水)	交通安全教室	園内研修

＜2010年度 運動会＞

- ・日時 2010年9月25日(土) 午前9時～
- ・場所 原町第二小学校体育館
- ・テーマ 『森』 サブテーマ ～四季・きらめく・静か～

・保育

散歩で本陣山へ行き、虫を見つけたり、木々や草花に触れたり、森の不思議さや楽しさを感じています。ほし・つき組は、飯館村のあいの沢にでかけ、森遊びを楽しみ、粘土を使って森に住む動物や虫などを製作し、森の動物園を作るなど、子ども達の「森」に対する興味が大きく膨らんでいます。

・夏祭り

はな組:「森の小人」、ひかり組:「お菓子の家」、みず組:「森のパン屋さん」、かぜ組:「森」と、それぞれクラス毎にテーマを設けて、園庭には様々な「森」が出来上がりました。つき組保護者のみなさんに作っていただいた、森の迷路も好評で、何度も繰り返し挑戦する子どもたくさんいました。

●●●運動会では、これまでの体験・経験を活かして、競技の中で表現します。●●●

※競技内容等は、後日プログラムでお知らせします。ご家族の方々や地域の方々に参加出来る競技もありますので、ぜひご参加ください。

※運動会総合練習 場所:園庭(雨天時:ホール)

10日(金)、17日(金)、21日(火) 9時開始

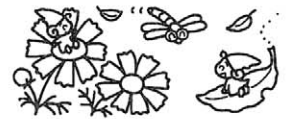
8:30までに登園させていただきます。

○安全、ケガ防止のために、子どもの足に合った靴を履かせてください。また、総合練習では、運動会当日に向けて一人一人が気持ちを高め、楽しみに待てるように一緒に作り上げていきます。ご家庭でも、お子さんの体調管理には十分ご注意ください。

森には不思議なことがいっぱい!

突然ですが、クイズです。

「虫」をよく見ますが、虫の定義は、六本足であることとなっています。



トンボやアリのよく見ると、足は六本あることが分かります。では、子どもたちも好きなダンゴ虫は、何の仲間でしょう? 足は7対14本あります。(正解は下の方にあります)

私たちの住んでいる周りには、たくさんの森があります。園では、すぐ近くにある本陣山の森に、普段の保育でも何度も出かけ、神様がくださった自然を様々な感じながら楽しんでいきます。

- ・ヤナギやポプラの木は、自分に危険が及ぶと、警告物質を空気に出して仲間に情報を伝える。
 - ・木の根本の部分から幹が何本にも分かれている株は、昔、一度根元から切って炭にして使われていた。などなど…。
- みなさんは知っていましたか?

この他にも森には、私たちの知らないことや不思議なことが数多くあり、散歩の時にも子ども達から、「何でだろう?」「どうしてだろう?」といった声が多く聞かれています。

これからも森へ出掛け、「覚えることよりも感じる」ことを大切にしたい、たくさんの不思議を感じたいと考えています。

9月1日は「防災の日」

1923年9月1日に発生した関東大震災の教訓を忘れないという意味と、この時期に台風の襲来が多いとされることから、「災害への備えを怠らないように」という戒めから、1960年に制定された。

保育園では毎月、地震や火災の発生を想定して避難訓練を行なっています。宮城県沖地震が、30年以内に高い確率で、起こると予想されています。私たちの住む南相馬市でも、大きな被害が予想されています。

「備えあれば憂いなし」。日頃から災害が起きた時はどのようにすればよいか、何を準備しておけばよいか等を、ご家庭でも話し合い、実際に起きた時、落ち着いて行動できるようにすることが大切です。

保育園では、10月8日(金)に総合避難訓練を実施しますので、保護者の皆さんもご参加ください。お互いに災害に対する意識を高めましょう。(詳細は後日お知らせいたします。)



おつきみお楽しみ会 22日(水) 全園児



お月見は、「仲秋の名月」とも言われ、保育園でも、お団子やススキを飾り、神様がくださる自然の恵みに感謝をして、みんなで礼拝を守り、その後、お楽しみ会で由来を聞いたり、歌を歌ったり楽しい時間を過ごします。

9時30分～ 礼拝 9時40分～ お楽しみ会

《お月見の由来》

起源は、月は欠けては満ちることにちなみ、ものの結果したことに感謝するお祝いの儀式でした。

また、生命の満ち欠けへの連想から、自分に生命をつないでくださった先祖の霊を偲ぶ日でもあります。

十五夜には「十五」にちなみ、十五個のお団子をお供えします。地方により、畑で採れた芋などを供えることもあるので、「芋名月」とも呼ばれています。

お知らせとお願い

○今月の午睡用布団の持ち帰り…10日(金)、24日(金)になります。

○10月1日より衣替えとなります。制服の確認をしてください。また、室内履きもサンダルは使用しません。お子さんの足に合ったシューズをご用意ください。

○今月の保育料、引き落とし日は9月30日(木)です。

○親子遠足(予告)

日時:2010年10月22日(金)

場所:福島市 小島の森

詳細は、後日お知らせいたします。



クイズの正解・甲斐類(エビやカニの仲間)